

陸前高田グローバルキャンパス 大学シンポジウム 2017

日 時：平成29年1月21日（土）11時～18時（受付開始：10時30分）
22日（日）10時～15時（受付開始：9時30分）

会 場：陸前高田市コミュニティホール

主 催：岩手大学、立教大学

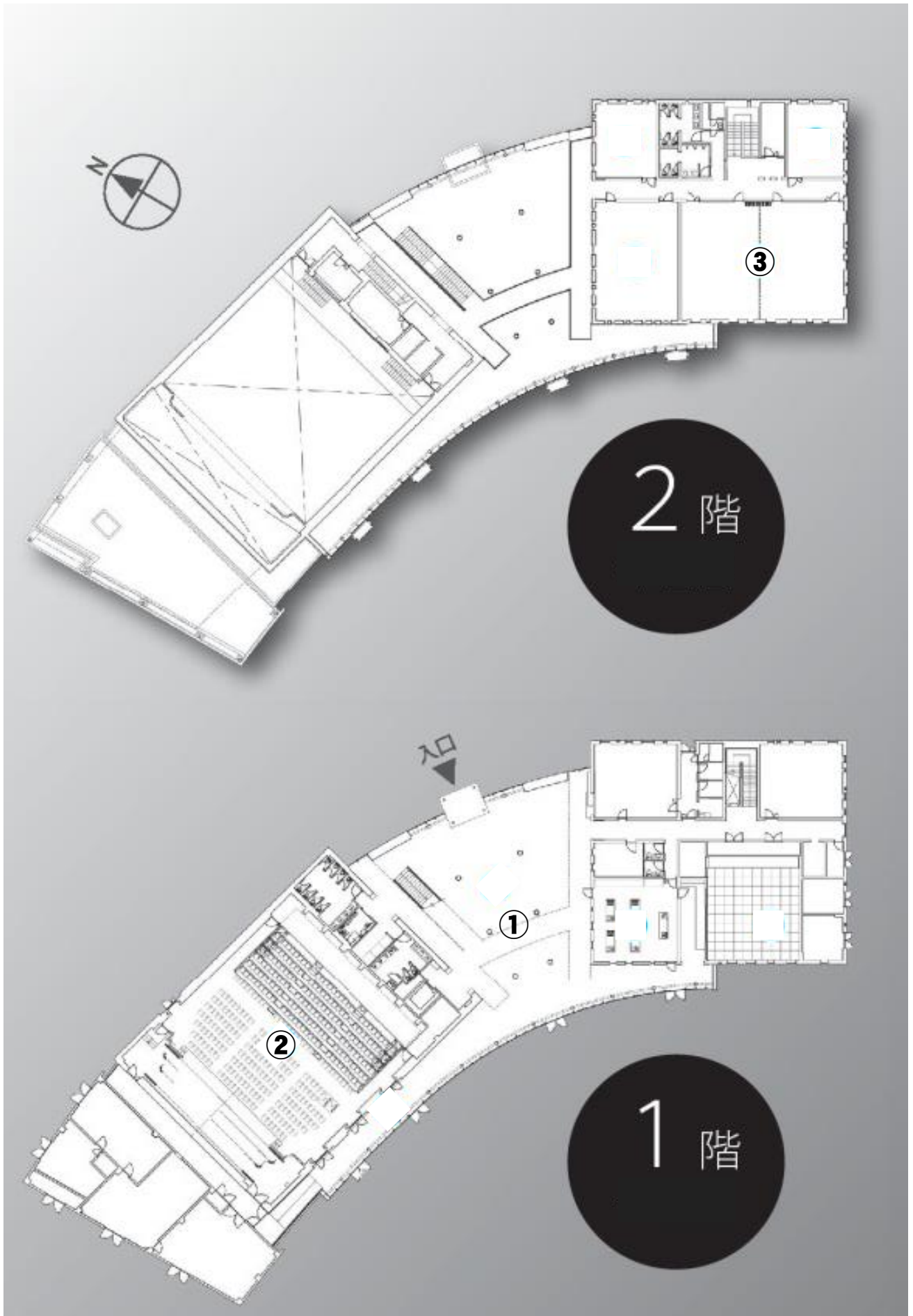
後 援：陸前高田市、陸前高田市教育委員会、いわて高等教育コンソーシアム、
ふるさといわて創造協議会

タイムテーブル

| 日 時 | | 内 容 | 会 場 ※○数字は案内図の番号 | 備 考 |
|---------|-----------------|-----------------|-----------------------|----------|
| 21 日 | 11:00 | 開会 | ② シンガポールホール | |
| | 11:10- 12:50 | 取組発表① | ② シンガポールホール | |
| | | 休憩 | | |
| | 14:20- | 取組発表② | ② シンガポールホール | |
| | 16:00 | グローバルキャンパス説明会 | ③ 大会議室 | 対象：一般市民 |
| | 18:00 | ポスターセッション | ① エントランス | |
| | 16:30- | グローバルキャンパス利用説明会 | ② シンガポールホール | 対象：大学関係者 |
| 22 日 | 9:30 | 受付開始 | | |
| | 10:00- 12:00 | 取組発表③ | ② シンガポールホール ③ 大会議室 | |
| | | 休憩 | | |
| | 13:30- 15:00 | 取組発表④及び全体討論 | ② シンガポールホール | |
| | 15:00 | 閉会 | ② シンガポールホール | |
| | 15:45 | 盛岡行バス出発 | 入口前 | |

会場案内図

1階シンガポールホール (②)、2階大会議室 (③) 内での飲食はご遠慮ください



取組発表スケジュール【21日】

◆11:10 - 12:50 取組発表① @シンガポールホール（案内図②）

| 氏名 | 所属 | 発表タイトル |
|-------|---|---|
| 松山 真 | 立教大学コミュニティ福祉学部 | 陸前高田交流プログラムにおける教育効果 |
| 宮城 孝 | 法政大学・明治大学・東京大学・ 工学院大学・帝京大学陸前高田地 域再生支援研究プロジェクト | 陸前高田市の仮設住宅における暮らしの変遷、そして地域再生 |
| 藤室 玲治 | 東北大学高度教養教育・学生支援 機構 課外・ボランティア活動支 援センター | 東北大学・神戸大学・岩手大学の3大学連携 での陸前高田市支援活動と学生への教育効果 |
| 中原 美香 | 明治学院大学ボランティアセン ター | 陸前高田市内での活動と日頃の防災意識・市 外での災害復興支援活動への意識の関連性につ いて |

◆14:20 - 16:00 取組発表② @シンガポールホール（案内図②）

| 氏名 | 所属 | 発表タイトル |
|-------|------------------------|---------------------------------------|
| 森本 涼 | ハーバード大学ライシャワー日本 研究所 | |
| 倉島 栄一 | 岩手大学農学部 | 震災後の標高データによる気仙川下流左岸側 の河川氾濫についての一考察 |
| 金山 素平 | 岩手大学農学部 | カキ殻を用いた土の固化処理技術に関する 研究 |
| 山本 清仁 | 岩手大学農学部 | 津波により被災した水田とため池の塩分濃度 調査 |

取組発表スケジュール【22日】

◆10:00 - 12:00 取組発表③ @シンガポールホール（案内図②）

| 氏名 | 所属 | 発表タイトル |
|-----------|--------------------------------------|---|
| 榊 泰輔、間間 理 | 九州産業大学希望のあかりプロジェクト | 希望のあかりプロジェクトの活動を通じて（仮） |
| 柳田 泰樹 | 青山学院大学ボランティア・ステーション 東北部陸前高田プロジェクト | 青山学院大学ボランティア・ステーション 陸前高田プロジェクト |
| 今本 亘 | 東北大学陸前高田応援サークル ぽかぽか | 陸前高田応援サークル「ぽかぽか」の活動 —寄り添いとコミュニティ形成支援 |
| 井手 菜摘 | お茶の水女子大学文教育学部 グローバル文化学環 | つながりを考える |
| 鈴木 光 | 岩手大学三陸復興サポート学生委員会 | 1件 |

◆10:00 - 12:00 取組発表③ @大会議室（案内図④）

| 氏名 | 所属 | 発表タイトル |
|---------|-------------------------------|---|
| 大須賀 匠 | 東京農業大学総合研究所 両角研究室 | 『『グスコブドリの伝記』を例とした賢治の理想世界』—被災地の今・陸前高田より—事例報告 |
| 広田 純一ほか | 岩手大学地域創生・三陸復興推進機構 | 森の前地区の花壇を通してコミュニティ再生の取組について（仮） |
| 佐々木 誠 | 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 心のケア班 | 岩手大学心のケア班復興支援活動報告 |
| 井上 博夫 | 岩手大学COC推進室 | 復興政策とまちづくりの課題 |
| 松嶋 卯月 | 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 三陸復興部門園芸復興班 | 三陸被災地域における園芸振興 —がんちゃん の三陸野菜畑の試み— |

◆13:30 - 14:45 取組発表④ @シンガポールホール（案内図②）

| 氏名 | 所属 | 発表タイトル |
|-------|---------------------------------|----------------------------------|
| 船戸 義和 | 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 地域コミュニティ再建支援班 | 災害公営住宅におけるコミュニティ形成支援班 |
| 河野 哲也 | 立教大学文学部 | 多世代哲学対話とプロジェクト学習による地方創生教育の創出 |
| 熊谷 圭知 | お茶の水女子大学文教育学部 グローバル文化学環 | お茶大「陸前高田実習」で何を学んだか、わたしたちに何ができるか？ |

ポスター発表 タイトル等一覧

ポスターセッション中（21日 16:30-18:00）は、発表者による説明が受けられます

◆エントランス（案内図①）

| No. | 氏名 | 所属 | 発表タイトル |
|-----|---|--|---|
| 1 | 五味壮平、嘉村祐人、武田桜、 小山内慈ほか | 岩手大学 岩大 E_code | 岩大 E_code プロジェクトについて |
| 2 | 榊泰輔、間間理、学生代表 | 九州産業大学希望のあかりプロジェクト | 希望のあかりプロジェクトのあゆみ |
| 3 | 柳田泰樹、岡林真琴、津嶋優奈 | 青山学院大学ボランティア・ステーション 東北部陸前高田プロジェクト | 青山学院大学ボランティア・ステーション 陸前高田プロジェクト |
| 4 | 熊谷圭知 ^① 、中村雪子 ^① 、 小田隆史 ^② | ①お茶の水女子大学 ②宮城教育大学 | Fieldwork Practice and Commitment at Tsunami-hit Area: Ochanomizu University' s Students in Rikuzentakata-city, Iwate Prefecture, Japan |
| 5 | 小林大一郎 | 東北大学陸前高田応援サークル ほかほか | 「動く七夕」支援の意義 |
| 6 | 今本亘 | 東北大学陸前高田応援サークル ほかほか | 陸前高田市での経験を熊本へー 東北からの熊本地震被災地支援活動 |
| 7 | 藤室玲治 | 東北大学高度教養教育・学生支援機構 課外・ボランティア活動支援センター | 陸前高田市内での「まちづくりワークショップ」の実施 |
| 8 | 長谷川伸 | 関西大学商学部 | 陸前高田と縁結ぶプラットフォームとしての「聞き書き」 |
| 9 | 長谷川伸 | 関西大学商学部 | 陸前高田の農業女子と産地直売所の魅力を 発信する国際プログラム eJIP. jp |
| 10 | 牧野友紀 | 名古屋工業大学創造工学教育推進センター | 東日本大震災と女性の復興支援のあり方 —陸前高田の学びから— |
| 11 | 崎坂香屋子 | 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 | 未定 |
| 12 | 藤室玲治 | 東北大学高度教養教育・学生支援機構 課外・ボランティア活動支援センター | 海外学生の学びの場としての陸前高田市 |
| 13 | 岡田益己 | 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 三陸復興部門園芸振興班 | 夏秋イチゴ用高設栽培装置の開発と三陸沿岸への普及 |
| 14 | 加藤一幾 | 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構 三陸復興部門園芸振興班 | 三陸沿岸農家が受け入れやすい新農業技術とは |
| 15 | 西川尚男 | 岩手大学生産技術研究センター | 岩大生産技術研究センターの活動事例紹介 |
| 16 | 小野寺純治 | 岩手大学 COC 推進室 | 仮) COCの被災地学修 |